

## 下水道管路の全国特別重点調査 優先実施箇所の実施状況について（令和7年9月末時点）

国の要請に基づき令和7年3月から実施している「下水道管路の全国特別重点調査」のうち、優先実施箇所について、令和7年9月末時点の実施状況は次のとおりです。

### 1 調査対象

- 市内に布設された約12,000kmの下水道管のうち、内径2m以上かつ設置後30年経過した約400kmを対象に実施しています。
- このうち、優先実施の対象は、埼玉県八潮市の道路陥没現場と類似の条件の箇所などに該当する約50kmを選定しています。

### 2 調査の実施状況

#### (1) 調査結果

- 優先実施の対象として選定したすべての箇所（延長52.6km）について、現場調査及び判定、評価が完了しました。
- 目視調査、自走式テレビカメラ調査、飛行ドローンカメラ調査等により下水道管の調査を行ったのち、腐食やクラック等の項目を集計して劣化状況の評価を実施しています。
- その結果、対策が必要と見込まれる延長は約1.1kmでした。

現場調査及び判定・評価 実施済延長	対策が必要と見込まれる 延長
52.6km	1.1km

#### (2) 下水道管内の状況

- 陥没事故につながるような劣化は確認されていません。
- 腐食やクラックなど、一定程度老朽化が進んでいる箇所を複数確認しています。

裏面あり



GREEN × EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



### 3 今後の対応

- ・状態監視を継続するとともに、対策が必要な箇所（延長約 1.1km）については、部分的な修繕や既設管の内側に新たな管を構築する「管更生工法」などにより対策を講じていきます。
- ・優先実施以外の約 350 kmについても、令和 7 年度末を目途に調査を完了します。



部分修繕による対策例



管更生工法による対策例

#### 【参考】横浜市記者発表（令和 7 年 9 月 17 日）

下水道管路の全国特別重点調査優先実施箇所の実施状況について

[https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/gesui/2025/0917\\_gesuichousa.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/gesui/2025/0917_gesuichousa.html)



国土交通省公表資料

下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策検討委員会  
(第9回 令和 7 年 11 月 5 日)

[https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000987.html](https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000987.html)



#### お問合せ先

下水道河川局管路保全課長 米多 満芳 Tel 045-671-2808



**GREEN × EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

